

青野沢川河川災害復旧工事（その1）

2016年6月 工事だより

工期：2014年12月17日 ~ 2018年3月23日

工期が1年延びました

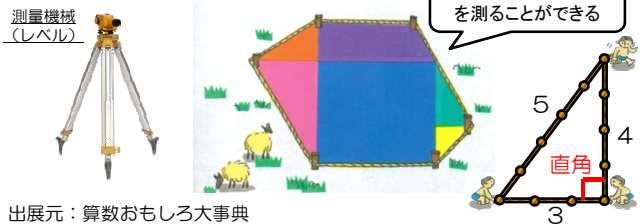
工事進捗状況

工種	進捗率	備考
河川土工	30.4 %	掘削、盛土
護岸工	9.5 %	基礎工、法覆護岸他
排水工	0.0 %	水路、管路、柵他
付属構造物工	0.0 %	階段他
構造物撤去工	47.5 %	無筋コン、鉄筋コン
地盤改良工	27.0 %	地盤改良
樋門・樋管本体工	32.6 %	樋門・樋管4基
鋼橋上部	0.0 %	鋼単純非合成箱桁橋他
橋梁下部	0.0 %	橋台2基、場所打ち杭
構造物撤去工	0.0 %	旧橋撤去
仮設工	24.3 %	工事用道路、水替え他

今月のトピックス

測量の話

工事をする際、構築物の位置や高さ求める作業を「測量」と言います。現代では、測量機械を使っていますが、昔の人達はどうしていたのでしょうか？
古代エジプトには縄張師と呼ばれる人々がおり、彼らは3辺が3対4対5の三角形の3と4の長さの辺の間にある角が直角になることを知っていました。縄張師は、この方法で畑を長方形、直角三角形、台形に分けての面積を測っていたのです。
今でも手元に測量機械がない時は、縄張師の方法で測量を行うこともあります！



施工状況



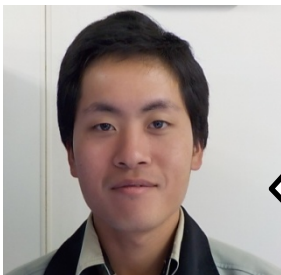
全景写真

右岸側は、河床高さまで被覆ブロックが完成しました。左岸側も護岸基礎、被覆ブロックの施工に取り掛かっています。

法覆護岸工の施工手順



工事担当者から一言



工事担当 佐々木 竜也

施工中の右岸側は、河床部までの埋め戻しが終わりましたので、今度は対岸の河川内を工事していきます。

港橋付近の電線移設工事に取り掛かりました。電柱や電線が移動しましたら、現在の港橋を撤去します。新しい港橋の施工は、盛土した後、圧密沈下期間が必要ですので、もう少し先になります。



連絡先

事務所 住所：気仙沼市唐桑町山240-5

電話：0226-31-3201 FAX：0226-31-3510

ホームページ： <https://www.takenaka-doboku.co.jp/aonosawa/index.html>

人と地球の架け橋に

